

お茶の水女子大学「プロジェクトマネジメント特論」

技術系女性のキャリア開発：事例とキーポイント

講師：國井 秀子
現 芝浦工業大学客員教授
現 技術経営士



2023年5月10日にお茶の水女子大学において60名弱の院生に対し、「技術系女性のキャリア開発：事例とキーポイント」と題して、対面で講義を行った。

女性技術者育成の意義

リスク管理やイノベーション推進に向けて、多面的な視点が重要である。最近では、AIなどの新技術が急速に発展する中、データの偏りや、そもそも、技術開発の方向にバイアスがかかっていることが問題視され、社会の健全な進歩のために、ますます人材の多様性が注目されている。日本では、とりわけ女性技術者の育成が喫緊の課題であり、女性の工学系進学が加速が求められる。そのためには、暫定的な是正措置として女性活躍推進のポジティブアクションを強化する必要があり、技術同友会は、2013年に「女性技術者活躍に向けてのポジティブアクションについての提言」をまとめた。

女性のキャリア開発の遅れ

日本に特徴的なことは、性別役割分業の考え方が、今でも深く社会に浸透し、女性のキャリア開発を遅らせている点である。コロナ禍で在宅勤務などの働き方改革が多少進んだとはいえ、家事・育児における女性の分担比率は極めて高い。育児中の女性には、キャリア開発に鍵となる職能拡大や組織マネジメントに関与する業務が与えられる機会も少なく、キャリアアップが遅れる。

改善には、制度のみならず、意識改革による運用上の実効性向上が重要である。特に、男女ともに無意識の偏見を認識する必要がある。男性の育児休業取得比率の向上やロールモデルの紹介が効果を上げている。

技術系キャリア構築の事例

女性が工学系分野に進学しない大きな要因は、技術系女性のキャリアに関する情報が不十分で、キャリアイメージがわからない点である。そこで、今回は、キャリアの事例として、自分自身のキャリアを振り返り、お茶の水女子大学時代、米国留学、新分野へのチャレンジ、ベンチャー立ち上げ、大企業での経営、大学教授、社外取締役の経験などを紹介した。まとめとして、成長の原動力とキャリアのターニングポイント、ステップアップのキーポイントを議論した。

講義後を終えて

今回、想像もしなかった大量な感想と質問をいただき、学生さんの本テーマへの関心の高さを実感した。